

昭和51年6月1日 発行

No. 173

広報 ニセコ

支玉坂の特集号

ニセコ町役場総務課

自然を愛し住みよい環境をつくりましょう。 (ニセコ町民憲章)



ニセコ町立近藤小学校運動会

たいせつに保存をあとでお役に立ちます。

町の人口

男.....2,410人
女.....2,542人
計.....4,952人
世帯数...1,334世帯
(51年5月末現在)

赤かて白かて

運動会シーズンを迎えた6月19日、近藤小学校の運動会を訪問しました。

この日は、あいにく曇り空でしたが、みんな大張切り、また、応援にかけつけたお父さん、お母さん方も子ども達の元気いっぱいの姿に満足のようでした。

午前のプログラムの最後は紅白の綱引き、それぞれ最後の力をふりしぶり、結果は白組が勝ち、楽しい一日をすごしました。

昭和51年 7月号

グループ紹介

特産品の開発で、農業の副業と観光に役立ちたい。そんな目標で目をつけたのがキジで、獣友会のメンバーである一宮組合長の音頭で十人の仲間が富良野市のキジ組合から百羽の種キジを導入したのが四十八年八月のことでした。翌年には千五百羽の孵卵器を導入して増殖への第一歩が始まりました。昔からキジは殿様料理の材料として着目され、その剥製品は優雅な置物として注目されています。

第一年は六百羽を生産し、料理の材料として、さらに加工して販売と加工をそれぞれ任務を分担し、前向きにキジの肥育生産と加工販売に取り組みました。

第二年目の生産庫では札幌市場や地域の観光特産として順調に消費は

して順調に消費は

道夫さん家



生活だより

1. 食中毒に注意

2. ふとんを干しましよう



清潔、迅速、冷却又は加熱の三原則を忘れずに

■ 食中毒

食中毒は六月～十月の高温の季節に多発しており、病因としては細菌によるものが大部分を占めています。

春から秋にかけて発生する自然毒による中毒や化学物質による食中毒は発生例こそ少いのですが、死亡率は高いので常に食品への混入に注意したいものです。

◎ 食中毒を予防するには

- 手の洗浄・消毒の励行
- 手などを化膿している場合は、直接飲食物にふれないように

ふとんを干しましよう

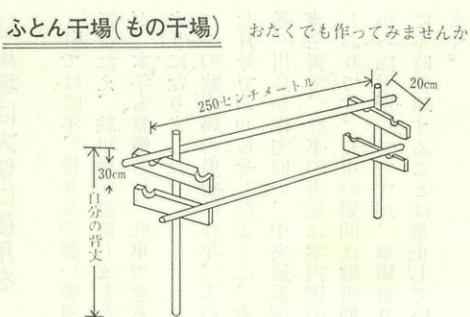
わたしたちは寝ている間に、コップ一杯くらいの汗をかきます。そしてその大半はふとんが吸い取っています。長い間ふとんを干さずにおくと湿つぽくなるのはこのせいです。

ふとん干しの効果は次のとおり

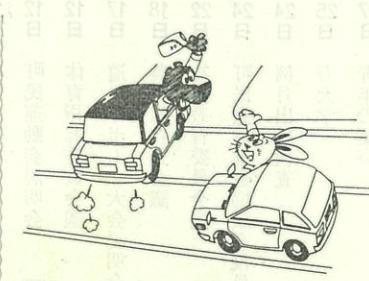
化膿巢には食中毒を起こす菌が含まれている事が多い)・ネズミ、ゴキブリ、ハエの退治・調味料と間違やすい殺虫剤や農薬などは台所に置かない。・調理器材の殺菌と清潔な保管(ふきん、まな板、ざる、たわし等)・食品の冷蔵は注意深く(冷蔵庫を過信しない)・日常用いないキノコ、野草、魚類等は素人選択で使用しない。・食中毒は味、臭、外観に変化がなくとも起きることを十分認識して下さい。

食中毒の分類

- | | |
|-----|--|
| 細菌性 | ① 感染型 : 細菌の体内増殖によるもの
〔例: サルモネラ、腸炎ビブリオ etc〕 |
| | ② 毒素型 : 〔1〕細菌の産生する毒素によるもの
〔例: ブドウ球菌、ボツリヌス菌〕
〔2〕アレルギー様食中毒 |
| | ③ その他 : 〔例: 他の細菌類、セレウス菌〕 |
- ① 自然毒 : 〔1〕動物性〔例: フグ、毒貝〕
〔生物毒〕 〔2〕植物性〔例: 毒キノコ、毒草、青酸含有物〕
- ② 化学物質 : 〔例: 農薬、有害保存料、着色料、漂白料等〕



おたくでも作ってみませんか
一、水分の蒸発
二、ふとんの表面についている細菌の消毒
午前十時から午後二時迄の間に干しましよう。



運転はゆづる勇気と待つゆとり

ご協力ありがとうございました。
民間テレビジョン放送局誘致促進協力費の追加について
東山 本通九 黒川 三口 五千円
ニセコ 十九口 八口 一千円
一万九千円
三千円
八千円

夏型交通事故防止

▼ 北海道の夏、さわやかな安全
ゆとりのある安全運転
交通事故は急ぐ心が原因となつて起きる場合が多いのです。最近は家族そろつて、あるいはグループでドライブする方がふえてきました。それとともにマイカー運転の疲れによる転落、衝突などの大事故がふえております。ゆとりのある運転でドライブを楽しめましょう。

1. 譲り合いの心で交通事故をなくすためには、お互いが交通ルールを守ることで運転者は他のドライバーや歩行者の立場を理解して譲り合いの心をもつて行動しましょう。

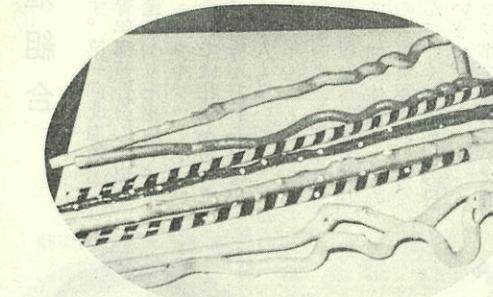
2. 譲り合いの心で交通事故をなくすためには、お互いが交通ルールを守ることで運転者は他のドライバーや歩行者の立場を理解して譲り合いの心をもつて行動しましょう。

話題の広場

下出さん長寿の杖寄贈

中央通り下出長市さん(86才)がこのほど長寿の杖としてニセコ町長寿会(会長 菅原精吉)及び寿大学の方々に35本の自然木を活用した立派な杖が贈られました。

下出さんは永く狩村太時代から細工師として、現在に至っている方です。86歳になつてもこんな立派なものがつくれるのかと、職員一同驚いています。人それぞれが趣味を持ち、そのことに精魂を打ち込めるところを長寿の喜びであると下出さんが話していました。もし皆さんのうちで適当な材料がありましたら、下出さん宅に寄せて上げて下さい。それがまた立派な物になつて皆さんのに見せていただけることを期待します。下出さんありがとうございました。



自然木を活用した長寿の杖

町を花いっぱいにしよう

去る6月14日、ニセコ高等学校農業クラブ(会長 川原友則)の皆さんのご協力によって、有島の三叉路の花壇にマリーゴールド、サルビアなどの苗が植えられました。

とくに有島の三叉路は、国道五号線と道々ニセコ停車場線との交叉点であり、交通事故も多発している地帯でもあります。加えて、町の東玄関口ともなっています。

これから、いよいよ夏季の観光シーズンを迎える訳ですが、町民みなさんで協力し、わたくしたちの町の自然環境を美しく愛し心にゆづりあいの芽を育てましょう。



町をいっぱいにしようと花壇整備をするニセコ高校の皆さん

交通事故絶滅を願つて

6月9日、俱知安地方女性運転者同好会の皆さんが交通安全を祈つて、羊蹄山ろく一周交通安全キャラバン隊を編成し、本町を訪問しました。

この同好会は、俱知安地方に居住する自動車運転免許を取得している女性運転者をもつて組織し、女性ドライバーの教養を高めると共に、会員相互の団結と親睦ならびに技術の向上を図ることを目的としています。



▼ 交安全通を祈つて交通安全キャラバン隊を編成した女性ドライバーのみなさん

7月のこども

(文 月)

- | |
|----------------|
| 1日 国民安全の日 |
| 4日 米国独立記念日 |
| 7日 七夕、小暑 |
| 10日 國土建設週間 |
| 13日 ぼん迎え火 |
| 15日 ぼん |
| 16日 やぶいり、ぼん送り火 |
| 17日 勤労青少年の日 |
| 20日 海の記念日 |
| 23日 大暑 |
| 24日 土用の丑 |

～月間行事～

- | | |
|-----------|------------------|
| 1日～31日 | ○ 愛の血液助け合い運動 |
| 22日～8月21日 | ○ 夏の交通安全道民総ぐるみ運動 |
| 1日～31日 | ○ 社会を明るくする運動 |

